



ボランティア便り

川崎田園都市病院 ボランティア活動機関紙

vol.214 2024/9/17

お問合せはこちらへ

医療法人 若葉会 川崎田園都市病院
〒215-0023 川崎市麻生区片平1782
Tel: 044-988-1118 Fax: 044-988-0009

URL: <http://kawadenhp.com> E-mail: volunteer@kawadenhp.com
担当: レクリエーションワーカー 山口・町田

活動報告

★当院においてくださっているボランティアの皆様のご様子をご紹介します！

7月13日(土)・20日(土) 患者様お誕生会



13日、2階東病棟では音楽コーナーにて患者様が『椰子の実』を口ずさまれ、ご参加のご家族様が感動で涙される場面もあり、患者様・ご家族様ともに特別なひと時を過ごされているようでした。また目を閉じて過ごされることの多い別の患者様は、バースデーカードの贈呈や記念撮影の際にはしっかりと見てくださっていたのが印象的でした。20日、3階東病棟では記念撮影の際、ダブルピースで陽気に振舞われた患者様に、職員一同嬉しい気持ちに。レクワーカーによるお祝いのトーンチャイム演奏(『カノン』)では、涙ぐまれたご家族様が優しく見守られていて、どの方にも音楽が届いている様子でした。3階中央病棟はデイルームと病室でのお祝いとなりました。デイルームではそれぞれの患者様のご家族様もご出席され、皆様で歌うハッピーバースデーは一層賑やかな歌声に。病室ではベッドサイドでお祝いの歌やお声掛けをし、アットホームなお誕生会となりました。3階西病棟と4階西病棟ではコロナ感染防止対策のため各病室でお祝いをさせていただきました。

8月3日(土)・24日(土) 患者様お誕生会



8月のお誕生会は2日間に分けて開催。3日、4階東病棟の7月・8月生まれの皆様合同の会では、お祝いのデザートをお召し上がりになられた患者様方が「美味しい！」と笑顔で浮かべられ、病院スタッフからのお誕生日を祝したパフォーマンスビデオも皆様真剣な表情でご鑑賞くださいました。2階東病棟では院長よりお誕生日の方のご紹介をした際、男性患者様お二方が手を上げて応じてくださるなど賑やかな会に。3階西病棟ではたくさんのご家族様も参加され、それぞれに患者様方へ優しいお祝いの言葉を送られている様子に、スタッフも胸が温まるひとときとなりました。24日3階中央病棟では音楽のコーナーにて、ご家族様が寄り添うように患者様へ歌いかけられ涙を浮かべる様子も。3階東病棟では男性患者様も大きく目を開いてバースデーカードをご覧になられ、女性患者様はご家族様と沢山話をされるなど豊かなお時間をお過ごしになりました。両日とも夏らしい青空が広がり、眩しいほどの陽射しの中で患者様方をお祝いすることができました。

これからの活動予定

9月20日(金)・26日(木)・27日(金)・30日(月)

病棟毎に 内科病棟 敬老のお祝いイベント

9月28日(土)

14:00~ 敬老のお祝いコンサート

10月12日(土)・19日(土)

病棟毎に 患者様お誕生会

10月中旬

病棟毎に 内科病棟 お洒落クラブ(セルフハンドマッサージ)

11月9日(土)・16日(土)

病棟毎に 患者様お誕生会

感染予防対策のため、予定を急遽変更させていただく可能性があります。

★お誕生会・各イベント

⇒開始時間・会場等、詳しくは院内掲示を御覧ください。

♪ 音楽イベント ♪

8月9日～9月10日の期間、内科病棟の音楽鑑賞・グループレクリエーションのお時間を『音楽イベント』として歌唱、楽器体験、演奏鑑賞の音楽中心のレクリエーションを実施いたしました。

プログラム

- 歌唱 『夏の思い出』『知床旅情』等
- 楽器体験 ①鳴子・鈴『三百六十五歩のマーチ』等
②オムニコード
- 演奏鑑賞 ①『埴生の宿』(オムニコード)
②『ドナウ川の漣』等(オルゴール)
③『ドナウ川の漣』等(アコーディオン)
④『お祭りマンボ』等(アコーディオン)
⑤『涙そうそう』等(ピアノ)



歌唱

唱歌・歌謡曲を皆様で歌いました。曲名をお聞きになると自然と口ずさまれる患者様や「高校生の頃だなあ」と懐かしみながらお話しされる方もおられました。

鳴子・鈴

鳴子や鈴を皆様にお持ちいただき、『東京音頭』『三百六十五歩のマーチ』等の賑やかな音楽にあわせての合奏です。打楽器の勢いのある音をお楽しみいただきました。ある患者は両手に鳴子を持たれ、リズムカルにこやかに鳴らしていらっしゃるのが印象的でした。



オムニコード



楽器の中央にある「縦の筋のような部分」を指先で触れるだけで美しい音がするこの電子楽器。実際の音やその感触に「こんなものがあるんだねえ」と感心される患者様。言葉では表現されませんが目を丸くされ驚かれる患者様も。この不思議な楽器をお一人ずつご体験いただきました。ご体験の後は『埴生の宿』に合わせたオムニコードの演奏をお聴きいただきました。

3階東病棟では学生時代ロックバンドにてエレキギターをされていた患者様に、代表で『故郷』の演奏をお願いしたところ、快くお引き受けいただき、皆様の前でご披露くださいました。ご覧になられた患者様からは「すごいわねえ!」と感嘆のお声が聞かれました。

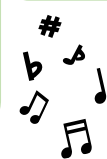
オルゴール

自動演奏楽器とも呼ばれるオルゴール。調度品の中に組み込まれることも多く、今回皆様にご紹介しましたオルゴールはお化粧品箱でした。小さく愛らしい癒しの音をお聴きいただき、その後にアコーディオンによる演奏で同じ曲を聴き比べていただきました。



アコーディオン

オルゴールでは一部分のみ旋律でしたが、その続きをお聴きいただき、そのご感想は「予想どおりだった」「予想とは違った」と様々なお感じになられた様子。『お祭りマンボ』では、音量豊かな迫力あるアコーディオンの音色をご堪能いただきました。



ピアノ

アコーディオンとは対照的にイベントの最後にはピアノによるしっとりとした演奏をご鑑賞いただきました。最後まで音楽尽くしのイベントとなりました。

ボランティア担当より

今回はお誕生会での女性患者様の印象的なお言葉をご紹介します。その患者様はお歳を召されることについて「毎年歳をとるんじゃないかと、1歳ずつ若くなるの」と笑顔でお話しくださいました。お誕生日をより楽しくお迎えされるそのお考えは、微笑ましいエピソードながら素晴らしいご発想だと思いました。私たちレクワーカーも日々の業務で働くことがありますが、一度立ち止まり発想を変えてみる必要性を改めて感じました。また様々なお知恵をお持ちのボランティアの皆様からは、いつも貴重なご意見・アイデアをいただきまして感謝申し上げます。これからもボランティアの皆様にご協力を賜りつつ、患者様がお楽しみいただける活動をご提供できればと考えております。(町田)